

志 挑戦へのエネルギー

もっば 志専らならずんば、業盛なること能はず

志に一途に集中して打ち込まなければ、成功することはできない



吉田松陰

(よしだ しょういん 1830~59 思想家 山口県)長州藩士。
文政13年8月4日(1830年9月20日)-安政6年10月27日(1859年11月21日))
江戸時代後期の日本の武士(長州藩士)、思想家、教育者。山鹿流兵学師範。
明治維新の精神的指導者・理論者。「松下村塾」において明治維新で活躍した志士に大きな影響を与えた。

**天下は天下の策あり、一国は一国の策あり、一家は一家の策あり、
一人は一人の策あり、一人の策を積みて一家の策を成し、
一家の策を積みて一国の策をなし、一国の策を積みて天下の策をなし候事、
ご努力是祈る。(嘉永六年八月八日「兄杉梅太郎宛書簡」)より**

天下は大きな存在だが、その下に国があり、さらに家があり、個人があって成り立っている。
だから、「個人の存在などちっけなもの、自分の行動が天下を動かすことはない」などと考えるのはいけない。
一人の行動が家を動かし、家が地域を、地域が国を動かしていくのだ。
「自分という存在は社会とつながっている」と考え、天かを動かす気概を持って行動しなければいけない。

「自分という存在は、社会とつながっている」

国ひいては世界という大きな存在を前にすると、「自分には何の価値も力もない」と感じるかもしれません。会社、地域、社会にあっても、「自分なんか、いつ誰に取り替えられても、どうってことない存在である」と思って、寂しくなることもあります。

しかし、そんなことはありません。松陰が言うように、一人ひとりの存在と行動がなければ、社会は動きません。そう意識すると、気持ちが変わってきます。

例えば戦後の復興から高度経済成長期、国民の一人ひとりが「敗戦からこの国を立派に立て直すんだ」という強い意志を持って先人たちは、遮二無二、我武者羅に働いていました。自分が働くことと国を支えることが、気分的にそう乖離してはいなかったような気がします。

その意味では、経済的な発展を遂げたいま、そのような意識は持ちにくくなっています。しかし、「気の持ちよう、解釈」で使命感は生まれてきます。そもそも仕事というのは何であれ、「社会に貢献する」ことを使命としています。私たちが働いて税金を納めることも、国の発展を支えることにほかなりません。ここは目先の影響力の大小にとらわれず、「自分は家を、会社を、地域を日本を背負っているのだ」という視点を持っていれば、一人ひとりの存在・力は小さくとも、社会につながっているのです。

吉田松陰の教えのように「国のために、世のため人のために何ができるか」を常に考えこれからも精進していく所存であります。

もり はるひさ
森 治久



瑞穂をつなぐ市民の会
森はるひさ 事務所

〒501-0234 瑞穂市牛牧535-1
TEL 058-326-5771 FAX 058-326-5772
E-mail : haruhisa.mori@outlook.jp

●県政に対するご意見、ご提案、ご要望などを随時受け付けています。

HPはココから



Motion

M O R I H A R U H I S A

森はるひさ活動報告

Vol.15

瑞穂をつなぐ市民の会

I PROMISE YOU HAPPINESS

【県政報告】

物価高騰の影響を受ける
施設への支援

岐阜県議会議員

森はるひさ

～郷・愛・心～
いつも瑞穂市民のそばに



県政報告 森はるひさ

岐阜県議会議員



物価高騰の影響を受ける施設への支援 (各部局にて実施する同種の支援施策一覧)

1 給食費・食材料費



参考資料 (令和5年12月4日)

※単価は、補助率1/2を乗じた後の額
※支援期間は半年分(歯科技工所のみ1年分)
※一部、5月補正予算の不用額を活用しているため、
単価×対象数と予算額は一致しないものがある

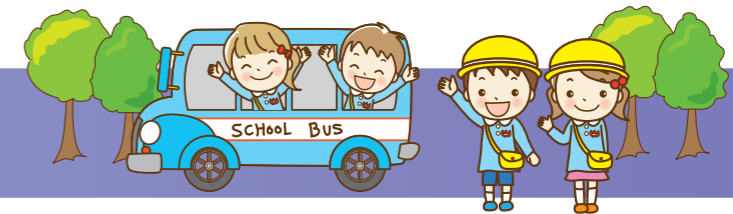
部局名	対象	単価	対象数	予算額
環境生活部	私立幼稚園、小中高等学校の給食費	20円/食・人	956,400食	19,128千円
健康福祉部	病院・有床診療所の食材料費	20円/食・床×3食	20,761床	227,956千円
	高齢者施設等の食材料費	入所系：108～2,268千円/施設 ※規模に応じた単価 通所系：63千円/施設	2,061施設	428,976千円
	障がい者施設等の食材料費	入所系：108～1,404千円/施設 ※規模に応じた単価 通所系：37.8千円/施設	1,502施設	90,396千円
子ども・女性局	私立保育施設の給食費(認可・認可外)	20円/食・人	24,410人	68,337千円
教育委員会	県立特別支援学校の給食費、定時制高等学校の給食費	上限15円/食・人	646人	888千円

2 医療・介護・保育・学校施設などの光熱費等



部局名	対象	単価	対象数	予算額
環境生活部	私立幼稚園、小中高等学校等	167.5～1,015円/校種による	31,664人	16,909千円
健康福祉部	病院・有床診療所	11,000円/床	20,761床	320,696千円
	無床診療所、歯科診療所、助産所、薬局	22,500円/施設	3,652施設	
	施術所	15,000円/施設	3,010施設	
	歯科技工所	30,000円/施設	478施設	697千円
	看護師等養成所	650円/人	1,132人	
高齢者施設等	光熱費	入所系：30～630千円/施設 ※規模に応じた単価 通所系：45千円/施設	2,061施設	258,680千円
	ガソリン	通所系：55.8千円/施設 訪問系：55.8千円/施設	1,974施設	
障がい者施設等	光熱費	入所系：30～390千円/施設 ※規模に応じた単価 通所系：27千円/施設	1,502施設	87,510千円
	ガソリン	通所系：33.75千円/施設 訪問系：55.8千円/施設	1,050施設	
子ども・女性局	児童養護施設等	18,000～192,000円/施設 ※規模に応じた単価	25施設	1,884千円
	認可外保育施設	20,000～33,000円/事業所 ※規模に応じた単価	237施設	4,370千円

3 スクールバス



部局名	対象	単価	対象数	予算額
環境生活部	私立幼稚園、小中高等学校等	190円/人・月	6,271人	7,150千円
子ども・女性局	私立保育施設(認可・認可外)		2,674人	2,644千円